

**DEEBOT INSOI** PLUS

取扱説明書/Instruction Manual

#### 安全に関する重要注意事項 安全に関する重要注意事項

本製品を使用する際は、以下を含む基本的な取扱注意事項に必ず従ってください。

## 本製品のご使用前に、すべての注意事項をお読みください。この取扱説明書は保管してください。

- 1. この機器は、安全に責任を負う人の監視又は指示がない限り、補助を必要とする人(子供を含む)が単独で機器を用いることを意図していせん。お子様が本製品を使って遊ばないようにしてください。
- 2. 掃除する場所を片付けてください。本製品に絡まる可能性のある電源コードや小さな物体は床から取り除いてください。カーペット等の敷物端のふさ飾りは敷物の下に押し込み、カーテンやテーブルクロスなどは床から持ち上げてください。
- 3. 掃除する領域内に段差や階段のような落下する場所がある場合は、本製品が段差を検知し、端から落下しないかどうかを確認してからご使用ください。段差を検知できない場合、落下を防止するために段差の縁に囲いを置いてください。段差に置いた囲いにつまずかないように注意してください。
- 4. 必ず本取扱説明書に記載されている通りに使用してください。メーカーによって推奨あるいは販売されている消耗品・付属品のみを使用してください。
- 5. ご使用環境で電源の電圧が、自動ゴミ収集ステーション

- に記載されている電圧と一致していることを確認してく ださい。
- 6. ご家庭の屋内でのみ使用するようにしてください。本製品は、屋外使用、商業または産業用途での使用を想定していません。
- 7. メーカーで推奨している充電式バッテリーおよび自動回収ステーションのみを使用してください。充電式ではないバッテリーは使用できません。バッテリーに関する詳細は、仕様記載部分をご確認ください。
- 8. ダストボックスやフィルターを所定の位置に取り付けていない状態で使用しないでください。
- 9. 火の灯ったロウソクや壊れやすい物のある場所で使用しないでください。
- 10. 極端な高温環境または低温環境(-5°C未満または40°C 超)では使用しないでください。
- 11. 髪、絡まりやすい衣服、指、その他身体の一部を開口部や動いている部分に近づけないでください。
- 12. 幼児や子供が眠っている部屋で本製品を使用しないでください。
- 13. 濡れた床や水が溜まっている床で本製品を使用しないでください。
- 14. 本製品に石、大きな紙片、その他詰まる可能性のある物体を吸引させないでください。
- 15. ガソリン、プリンターやコピー機のトナーなど引火性あるいは可燃性の物質を本製品に吸わせないでください。またそのような物が存在する可能性のある場所で使用しないでください。
- 16. 燃えている、または煙が出ている物体(タバコ、マッチ、熱い灰など)を本製品に吸わせないでください。発火の

原因となります。

- 17. 吸入口に異物を入れないでください。吸入口が塞がれている場合は、使用しないでください。吸入口にほこり、 糸くず、髪、その他空気の流れを弱める可能性のある物体がたまらないようにしてください。
- 18. 電源コードを損傷しないように注意してください。電源コードで本製品や自動回収ステーションを引っ張ったり、電源コードを持ち手にして運んだりしないでください。また電源コードを挟んだままドアを締めたり、鋭利な端や角の周辺で電源コードを引っ張ったりしないでください。電源コードの上で本製品を動作させないでください。電源コードは、熱を持った場所から離れた場所に置いてください。
- 19. 電源コードが損傷している場合は、危険を避けるため、メーカーまたはサービス代理店による交換が必要になります。
- 20. ドッキングステーションが損傷している場合は使用しないでください。電源に損傷や欠陥がある場合、その電源を修理することも使用することもできません。
- 21. 電源コードやコンセントに損傷がある場合は使用しないでください。本製品や自動回収ステーションが適切に動作しない場合、または落下、損傷、屋外放置、水濡れなどがあった場合は、使用しないでください。危険を避けるため、メーカーまたはサービス代理店による修理が必要となります。
- 22. CH2403に適したリチウムバッテリータイプは、最大電池数8個、最大公称電圧DC 14.4 V、定格4,800mAhです。本製品を破棄する前に、バッテリーを取り外して、ご使用の地域の法規制に従って廃棄する必要があります。

- 23. 本製品の清掃やメンテナンス作業を行う前に、電源スイッチをオフにしてください。
- 24. 自動回収ステーションの清掃やメンテナンス作業前には、電源コードをコンセントソケットから外す必要があります。
- 25. 本製品を処分する場合は、バッテリーを取り外す前に、 本製品を自動回収ステーションから外して電源スイッチ をオフにしてください。
- 26. 本製品を破棄する前に、バッテリーを取り外して、ご使用の地域の法規制に従って廃棄する必要があります。
- 27. 使用済みのバッテリーは、各自治体の指示に従って廃棄するようにしてください。
- 28. 損傷が激しい場合でも、本製品は焼却しないでください。焼却するとバッテリーが爆発する可能性があります。
- 29. 長期間自動回収ステーションを使用しない時は、電源コードをコンセントソケットから外してください。
- 30. 本製品は、本取扱説明書の指示に従ってご使用ください。不適切な使用に起因するいかなる損傷および負傷について、Ecovacs Home Service Roboticsは責任を負いかねます。
- 31. ロボットのバッテリーは熟練者のみが交換できます。ロボットのバッテリーの交換については、サポートセンターまでお問い合わせください。
- 32. 長期間ロボットを使用しない場合には、ロボットの電源をオフにし、自動回収ステーションから外して保管してください。
- 33. 警告:バッテリーの充電には、本製品に付属している取り 外し可能電源アダプターCH2403を必ず使用してくださ い。

#### デバイスの更新

一部のデバイスは、通常、隔月で更新されますが、絶対ではありません。

一部のデバイス、特に発売から3年以上経過したデバイスは、 重大な脆弱性が見つかって修正された場合にのみ更新され ます。

高周波 (RF) 曝露に関する要件を満たすために、本デバイスの動作中は本機器と人の間の距離を 20 cm 以上離したままにする必要があります。

要件を順守するために、この距離よりも近い距離での動作はお勧めしません。この送信器に使用するアンテナは、他のアンテナや送信器と同じ場所に設置しないでください。

ロボットが常にネットワークに接続されていることを確認し、 スマート機能が正常に機能するようにします。

	クラスII
	短絡防止の安全絶縁変圧器
ls —	スイッチモード電源
	屋内使用専用
===	直流
~	交流
	(本製品を) 使用する前にすべての注意事項をお読みく ださい
	遅延ミニチュアヒューズリンク

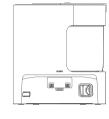
#### パッケージ内容



ロボット



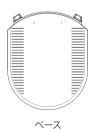
サイドブラシ



自動ゴミ収集ステーショ



取扱説明書



#### 貯水タンクとモップパッドモジュール



貯水タンク (装着済み)



モップパッドプレート



水洗い可能な モップパッド

注記: 図やイラストは参考用であり、実際の製品とは異なる場合があります。 製品のデザインおよび仕様は予告なく変更されることがあります。

#### 製品図

# ロボット ナビゲーションモ ジュール ボタン・・・ 障害物 回避モジュール バンパー

#### ボタン

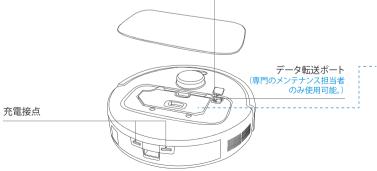
☆ 短押し:ステーションを出る/ステーションに戻る

(1) 短押し:開始 / 一時停止 / 続行 長押し:電源オン / オフ

(→) 短押し:スポットクリーニングを開始/終了 長押し:チャイルドロック

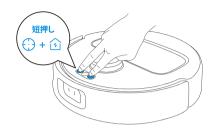
(す)+() 短押し:ネットワークを設定

#### リセットボタン



#### ネットワーク設定ボタン

ネットワークを設定する: ① + ① を押して、ロボットをネットワーク設定モードに準備します。次に、音声プロンプトに従ってアプリに接続します。

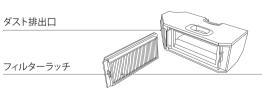


#### リセットボタン

デフォルト設定に戻す:リセットボタンを5秒間押し続けると、プロンプト音が鳴ります。その後、起動音が流れ、ロボットがデフォルト設定に戻ります。



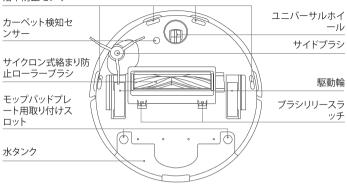
#### ダストボックス



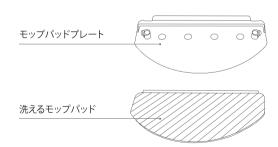
フィルター

#### 底面図

#### 落下防止センサー

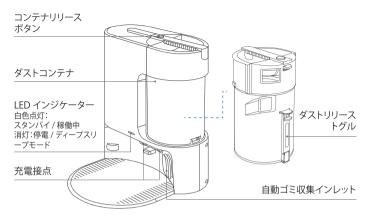


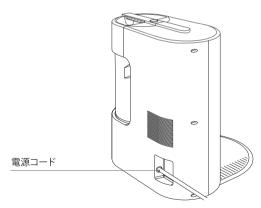
#### モップパッドモジュール



**注記**:図やイラストは参考用であり、実際の製品の外観とは異なる場合があります。製品のデザインおよび仕様は予告なく変更されることがあります。

#### 自動ゴミ収集ステーション





#### センサー

名称	機能説明
ナビゲーション モジュール	三角測量の原理を利用し、レーザー光線を発射して周囲の物体に反射された光を受信することで、DEEBOTと近くの物体との正確な距離測定情報がアルゴリズムによって計算されます。DEEBOTが特定の環境内を移動すると、周囲の物体の位置が特定され、DEEBOTの周囲の空間マップが作成されます。測定範囲は8mです。
障害回避 モジュール	赤外線スキャンと高度なアルゴリズムを使用することで、ロボットは家庭内の一般的な障害物をセンチメートル単位で正確に検出し、インテリジェントに予測して積極的に回避することができます。
落下防止センサー	赤外線による距離測定では、赤外線センサーがDEEBOTの底部 と地面の距離を検出します。前方に階段がある場合や、特定さ れた距離が事前に設定されたしきい値を超える場合、DEEBOT は前進を停止し、落下防止を実現します。トリガー距離は約 60mmです。
カーペット検知 センサー	超音波プローブは 300KHZ の超音波を放射でき、超音波のエネルギーはカーペットに吸収されます。反射エネルギーがしきい値以下の場合、DEEBOT はカーペットを検出します。ECOVACSラボのテストによると、現在市場で販売されている 50 種類以上のカーペットを識別できます。
エッジセンサー	赤外線による距離測定により、DEEBOT は自身と右側の物体との距離を検出します。右側に壁や障害物がある場合、DEEBOT はエッジクリーニングを行い、掃除の漏れや衝突を回避します。
衝突防止センサー	送信された信号が障害物によって遮られた場合、受信機は信号を受信できなくなります。この原理により、ロボットは障害物にぶつかると回避します。

#### 掃除前の注意事項



掃除するエリアを整理し、椅子などの家具 を適切な場所に配置してください。



初回使用時は、DEEBOTが家全体を十分に 把握できるように、各部屋のドアが開いて いることを確認してください。



ユニットが落下しないように、必要に応じて 端に物理的な障壁を設置してください。



床にあるケーブル、布、スリッパなどは片付けると、掃除の効率が向上します。



タッセル付きのラグで使用する場合は、ラグの端を内側に折り込んでからで使用ください。



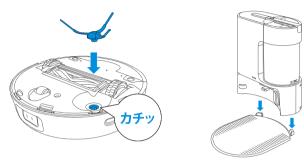
廊下などの狭い場所に立たないようにし、センサーをふさがないようご 注意ください。

#### クイックスタート

ご使用前に保護材をすべて取り外してください。

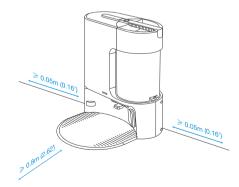
#### 1 インストール

カチッという音が聞こえたら、正しく取り付けられたことを示します。



#### 2 自動ゴミ収集ステーションを設置する

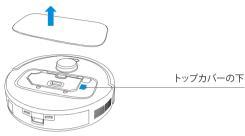
自動ゴミ収集ステーションの周囲には、物体(特に反射面のある物体)を置かないようにしてください。



#### ECOVACS HOME アプリのダウンロード

すべての機能を利用するには、ECOVACS HOME アプリを使用して DEEBOT を制御することをお勧めします。

1. アプリをダウンロードするには、トップカバーの下の QR コードをスキャンしてください。



2. ECOVACS HOME を検索してアプリをダウンロードしてください。



Get it on Google Play





#### DEEBOT の電源を入れる

<sup>↑</sup> を3秒間押し続けて、DEEBOTの電源を入れます。



#### DEEBOT のアプリへの接続

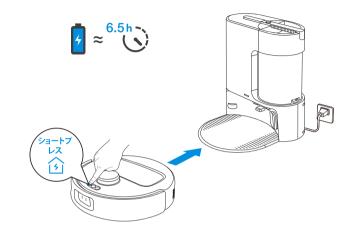
#### Wi-Fi ネットワーク要件:

- ・2.4GHz または 2.4/5GHz の混合ネットワークを使用してください。
- ・ルーターが 802.11b/g/n および IPv4 プロトコルをサポートしている必要があります。
- •VPN (仮想プライベートネットワーク) やプロキシサーバーは使用しないでください。
- 非公開のネットワークを使用しないでください。
- ・TKIP、PSK、AES/CCMP 暗号化を使用する WPA および WPA2 をサポートしています。
- ・WEP EAP (エンタープライズ認証プロトコル) はサポートされていません。
- ・北米では Wi-Fi チャネル 1 ~ 11 北米以外ではチャネル 1 ~ 13 を使用してください(現地規制機構に従ってください)。
- ・ネットワークエクステンダーやリピーターを使用している場合、SSID とパスワードは プライマリネットワークと同じにしてください。
- ・ルーターで WPA2 を有効にしてください。

リモート起動、音声対話、2Dマップ表示と制御設定、パーソナライズされた掃除(製品によって異なる)などのインテリジェント機能を利用するには、ユーザーが ECOVACS HOME アプリをダウンロードして使用する必要があります。このアプリは常に更新されています。お客様の基本的かつ必要な情報の一部を処理し、製品を操作できるようにするには、当社のプライバシーポリシーとユーザー契約に同意していただく必要があります。プライバシーポリシーとユーザー契約に同意しない場合、上記の一部のインテリジェント機能は ECOVACS HOME アプリを通じて利用できませんが、手動操作で製品の基本機能を引き続き使用することは可能です。

#### DEEBOT の充電

☆ を短く押して DEEBOT を自動ゴミ収集ステーションに呼び戻して充電します。



#### DEEBOT の操作

マッピングの前にモップパッドプレートを取り外してください。初めてマップを作成する際は、DEEBOT に付き添い、いくつかの小さな問題を解決する手助けをしてください。 例えば、DEEBOT が家具の下に挟まることがあります。以下の解決策を参照してください:

- ① 可能であれば、低い座面の家具を高くする。
- ② 家具の底を覆う。
- ③ アプリを使って仮想境界を設定する。

最初に吸引する前に、DEEBOTが充電ステーションにあり、完全に充電されていることを確認してください。 (1) を短く押して掃除とマッピングを開始します。



#### 注記:

- ・水洗い可能なモップパッドを頻繁に取り外さないでください。
- モップパッドプレートを傷つけるような布や物を使用しないでください。
- ・ECOVACS HOME アプリでモップの交換が必要であることが通知された場合は、すぐに交換してください。ECOVACS HOME アプリまたは <a href="https://www.ecovacs.com">https://www.ecovacs.com</a> で、アクセサリーをさらに探索できます。

#### 定期的なメンテナンス

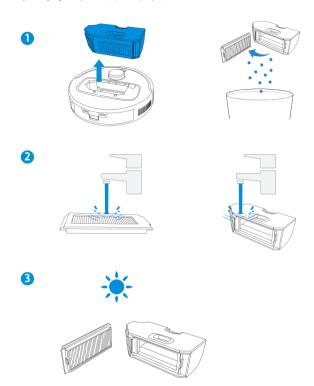
#### メンテナンス頻度

最適なパフォーマンスを維持するために、以下の頻度でメンテナンスを行い、部品を 交換してください。

部品	メンテナンス 頻度	交換 頻度	
水洗い可能なモップパッド	毎回の掃除後	1~2か月ごと	
サイドブラシ	2 週間ごと	3~6か月ごと	
ローラーブラシ	毎週	6 ~ 12 か月ごと	
フィルター	毎週	3~6か月ごと	
ナビゲーションモジュール 障害物回避モジュール 落下防止センサー カーペット検知センサー エッジセンサー バンパー 充電接点 ユニバーサルホイール	毎週	/	
ダストコンテナ	毎回の清掃後	1~2か月ごと	
ダストコンテナフィルター	3 ~ 6 か月ごと	3~6か月ごと/複数回の 洗浄後	

**注記:** ECOVACS HOME アプリまたは <a href="https://www.ecovacs.com">https://www.ecovacs.com</a> で、アクセサリーを さらに探索できます。

#### ダストボックスのメンテナンス

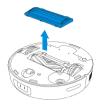


**注記:** フィルターは使用前に完全に乾燥させてください。 フィルターや清掃用具は、ECOVACS HOME アプリストアまたは公式 ECOVACS オンラインストア<u>https://www.ecovacs.com</u>で購入することをお勧めします。

#### ブラシとサイドブラシのメンテナンス

ローラーブラシ





2



8



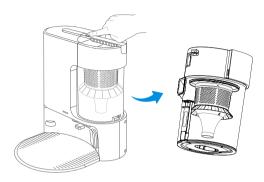
サイドブラシ



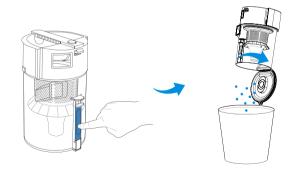


#### ダストコンテナとそのフィルター

1 コンテナリリースボタンを押して、ダストコンテナを取り外します。

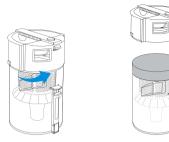


2 ダストリリーストグルを押してダストボックスの底を開け、ゴミを空にします。

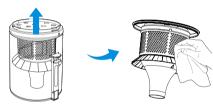


・フィルターは 6 か月ごとに清掃することをお勧めします。洗って自然乾燥させて再利用することも、新しいものを購入することもできます。

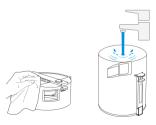
3 上部をひねってフィルターを取り外します。



4 マルチコーン構造を取り外します。



- ・マルチコーン構造の洗浄は推奨されません。必要に応じて、濡れた布で拭いて自然 乾燥させてください。
- 5 ダストコンテナを水で洗い流すか、濡れた布で拭いてください。



・ダストコンテナを再使用する前に、必ず自然乾燥させてください。

#### その他のコンポーネントのメンテナンス

ナビゲーションモジュール

障害物回避モジュール

落下防止センサー







エッジセンサー

バンパー

充電接点







ユニバーサルホイール





#### 保管

電源ボタンを3秒間押してロボットの電源をオフにします。ロボットを保管する前に、必ず完全に充電し、電源をオフにしてください。バッテリーの過放電を防ぐため、1.5か月ごとに充電してください。



ロボットの電源がオフの状態では充電できないのでご注意ください。

- ・ロボットを使用していない場合は、次の掃除サイクルに備えて、電源をオンにして充電しておくことをお勧めします。
- ・バッテリーが過放電になったり、長期間使用されなかったりすると、ロボットが正常に 充電されない場合があります。その場合は、当社までで連絡ください。バッテリーを 自分で分解しないでください。

#### トラブルシューティング

番号	故障	考えられる原因	解決策
		入力されたWi-Fiのユーザー名とパスワードが間違っている。	正しいWi-Fiのユーザー名とパスワードを入力してください。
		ロボットが自宅のWi-Fi信号の範囲内にない。	ロボットが自宅のWi-Fi信号の範囲内にあることを確認してください。
1	ロボットがECOVACS HOME アプリに接続	ロボットが構成状態ではない。	ロボットの電源を入れた状態でリセットボタンを押し、ネットワーク設定開始 の音声プロンプトが聞こえたらボタンを放してください。Wi-Fiインジケーター が点滅し、ロボットが構成状態にあることを示します。
	できない。	2.4GHzまたは2.4/5GHzの混合ネットワークを使用していない。	ロボットは現在5GHzネットワークをサポートしていません。2.4GHzまたは 2.4/5GHzのネットワークを 使用してください。
		間違ったアプリがインストールされている。	ECOVACS HOME アプリをダウンロードしてインストールしてください。
2	マップが紛失した。	掃除中にロボットを動かすと、マップが失われる可能性があ る。	ロボットをステーションの正面に移動させてマップを取得してください。 復元されたマップは「マップ管理」で「このマップを使用」をタップして取得します。この問題が解決しない場合は、マッピングを再起動してください。
	アプリでマップを作 成できない。	ロボットがステーションから掃除を開始しない。	ロボットは必ずステーションから掃除を開始する必要があります。
3		掃除中にロボットを移動させると、マップが消失する可能性がある。	掃除中にロボットを動かさないでください。
		自動掃除が完了していない。	掃除後、ロボットが自動的にステーションに戻ることを確認してください。
		ステーションの位置が正しくない。	[DEEBOTの充電]セクションの指示に従って、ステーションを正しく設置してください。
4	信号が見つからない。ステーション	ステーションの電源が切れているか、手動で移動された。	ステーションが電源に接続されているか確認し、手動で移動させないようにしてください。
	に戻ることができない。	ロボットはステーションから掃除を開始しません。	ロボットはステーションから掃除を開始することをお勧めします。
		充電経路が遮断されている。たとえば、ステーションのある部屋 のドアが閉まっている。	充電経路を空けておいてください。
5	ロボットが 掃除が終わる前に	部屋が広いため、ロボットは充電のために戻る必要がある。	自動再開機能を有効にしてください。詳細については、アプリの指示に従ってください。
)	ステーションに戻 る。	家具や障害物でブロックされたエリアにロボットが 到達できない。	掃除エリアを整理し、家具や小物を適切な場所に配置してください。

いいえ。	故障	考えられる原因	解決
	ロボットが充電でき ない。	ステーションが電源に接続されていない。	ステーションが電源に接続され、インジケーターライトが点灯していること を確認してください。
6		ロボットの充電接点がステーションの接点と完全に接触していない。	充電接点がしっかり接触していることを確認し、ボタンが点滅することを確認してください。ロボットとステーションの充電接点が汚れている可能性があります。[定期的なメンテナンス]セクションの指示に従い、接点を清掃してください。
		バッテリー温度が高すぎるか低すぎる。	ロボットは0~40°Cの温度範囲内で充電して使用してください。
		長期間使用しないとバッテリーが過放電する。	定期的に製品を使用することをお勧めします。長期間使用しなかった場合は、カスタマーサービスにお問い合わせください。
7	ロボットが掃除中に 非常に大きな音を立	ブラシやサイドブラシが絡まったり、ダストボックスやフィル ターが詰まっている可能性がある。	ブラシ、サイドブラシ、ダストボックス、フィルターを定期的に掃除することをお勧めします。
	てる。	ロボットが強力モードになっている。	標準モードに切り替えてください。
8	ロボットが作業中に動けなくなり停止する。	床上の物体(電線、カーペットの縁など)に絡まってしまう。	ロボットは自力で解放を試みますが、失敗した場合は手動で障害物を取り 除いてください。
8		ロボットが、同じくらいの高さの入口を持つ家具の下で動け なくなる可能性がある。	家具の高さを上げるか、物理的な障壁を設置するか、ECOVACS HOMEアプリで仮想境界を設定してください。
	掃除中にロボットが乱雑なルートを取り、偏った動きをし、同じスポットを繰り返して通過し、小さなエリアを見逃すことがありますが、大きなエアを見逃した場合でも自動的に戻り、徹底的な掃除を行います。	地面にある電線やスリッパはロボットの動きを妨げることが ある。	掃除前に、床に散らばっている電線やスリッパなどをできるだけ片付けてください。掃除中に見落としがあった場合、ロボットが自動的に修正します。ロボットを移動させたり、 経路を妨げたりするなどの干渉はお控えください。
9		ロボットが段差や敷居、ドアバーを乗り越える際に、駆動輪 が滑ることがあり、家全体での移動能力に影響を及ぼす可能 性がある。	影響を受けるエリアのドアを閉めて、個別に掃除することをお勧めします。 掃除が終わると、ロボットは元の位置に戻ります。どうぞ安心してこの方法 をご利用ください。
		ワックスをかけたばかりの床や磨かれた床、または滑らかな タイルの上では、駆動輪と床の間の摩擦が少なくなることが ある。	ワックスが乾いてから掃除を開始してください。
		家庭環境によっては、清掃できない場所がある場合がある。	ロボットが入って掃除できるよう、家の環境を整えてください。
		ナビゲーションモジュールが汚れているか、異物でブロックされている可能性がある。	清潔で柔らかい布で拭き取るか、異物を取り除いてください。

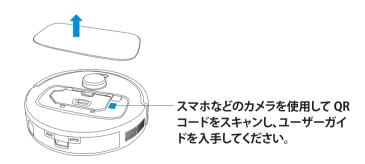
いいえ。	故障	考えられる原因	解決
	ロボットがステーシ	手動でロボットをステーションに戻すと、自動ゴミ収集機能が 作動しない場合がある。	ロボットが自力でステーションに戻るようにしてください。手動で移動させないでください。
10	ョンに戻った後、ダス トボックスを空にし	「Do Not Disturb」モードでは、ロボットがステーションに戻ってもゴミ収集をしない。	ECOVACS HOMEアプリで「Do Not Disturb」モードをオフにするか、手動でゴミ収集を開始してください。
	ない。 	上記の原因が該当しない場合、 ステーションのコンポーネントに異常がある可能性がある。	サポートが必要な場合は、カスタマーサービスにお問い合わせください。
11	自動ゴミ収集が 失敗した。	ダストボックスの排出口が異物でふさがれている可能性が ある。	ダストボックスを取り外し、排出口の異物を取り除いてください。
12	作業中に粉塵が漏れ る場合がある。	ダストビンの排出口が異物で塞がれています。	ダストビンを取り外し、排出口の異物を取り除いてください。
13	貯水タンクやダストボ ックスが落下すること がある。	正しく取り付けられていない可能性がある。	カチッと音がして所定の位置に収まっていることを確認してください。
14	駆動輪が動かなくなっている。	駆動輪が異物に絡まったり、妨げられている可能性がある。	駆動輪を回転させて押し、巻き付きや異物による妨害がないか確認してください。異物が見つかった場合は、速やかに清掃してください。それでも問題が解決しない場合は、カスタマーサービスにお問い合わせください。
	ロボットが	ロボットが「Do Not Disturb」モードになっている	「Do Not Disturb」モードでは、ロボットは自動再開を実行できません。
15	自動再開に 失敗した。	ロボットが自動的にステーションに戻らない。	手動でロボットをステーションに戻すと、自動再開機能が有効になりません。
	清掃作業が予定された時間に行われない。	スケジュールがキャンセルされている可能性がある。	掃除タスクのスケジュールを再設定してください。
16		ロボットのバッテリー残量が少なくなっている。	充電してください。
		ロボットは「Do Not Disturb」モードになっています。	「Do Not Disturb」モードでは、ロボットはスケジュールされた清掃を実行できません。

#### 技術仕様

モデル	YDLX11-3		
定格入力	20 V === 1 A 充電時間		6.5 時間
自動空ステーション	CH2403		
定格入力	100V ~ 50-60Hz		
定格入力電流(充電)	0.5A	定格出力	20 ボルト <del>===</del> 1A
パワー(ゴミ収集)	1000 W		

#### Wi-Fi モジュールの出力は 100mW 未満です。

注記:製品の継続的な改善のため、技術仕様およびデザイン仕様は変更される場合があります。 詳しいアクセサリー情報は https://www.ecovacs.com でご覧ください。



### Important Safety Instructions IMPORTANT SAFETY INSTRUCTIONS

When using an electrical Appliance, basic precautions should always be followed, including the following:

## READ ALL INSTRUCTIONS BEFORE USING THIS APPLIANCE SAVE THESE INSTRUCTIONS

- This product is not intended for use by individuals (including children) who require assistance unless supervised or instructed by a person responsible for their safety. Please ensure that children do not play with this product.
- Clear the area to be cleaned. Remove power cords and small objects from the floor that could entangle the Appliance. Tuck rug fringe under the rug base, and lift items such as curtains and tablecloths off the floor.
- 3. If there is a drop off in the cleaning area due to a step or stairs, you should operate the Appliance to ensure that it can detect the step without falling over the edge. It may become necessary to place a physical barrier at the edge to keep the unit from falling. Make sure the physical barrier is not a trip hazard.
- 4. Only use as described in this manual. Only use attachments recommended or sold by the manufacturer.
- 5. Please make sure your power supply source voltage matches the power voltage marked on the Auto-Empty

- Station.
- For INDOOR household use ONLY. Do not use the Appliance in outdoor, commercial or industrial environments.
- Use only the original rechargeable battery and Auto-Empty Station provided with the Appliance from the manufacturer. Non-rechargeable batteries are prohibited. For battery information, please refer to Specifications section.
- 8. Do not use without dust bin and/or filters in place.
- 9. Do not operate the Appliance in an area where there are lit candles or fragile objects.
- 10. Do not use in extremely hot or cold environments (below -5°C/23°F or above 40°C/104°F).
- 11. Keep hair, loose clothing, fingers, and all parts of body away from any openings and moving parts.
- 12. Do not operate the Appliance in a room where an infant or child is sleeping.
- 13. Do not use Appliance on wet surfaces or surfaces with standing water.
- 14. Do not allow the Appliance to pick up large objects like stones, large pieces of paper or any item that may clog the Appliance.
- 15. Do not use Appliance to pick up flammable or combustible materials such as gasoline, printer or copier toner, or use in areas where they may be present.
- 16. Do not use Appliance to pick up anything that is burning or smoking, such as cigarettes, matches, hot ashes, or anything that could cause a fire.

- 17. Do not put objects into the suction intake. Do not use if the suction intake is blocked. Keep the intake clear of dust, lint, hair, or anything that may reduce air flow.
- 18. Take care not to damage the power cord. Do not pull on or carry the Appliance or Auto-Empty Station by the power cord, use the power cord as a handle, close a door on the power cord, or pull power cord around sharp edges or corners. Do not run Appliance over the power cord. Keep power cord away from hot surfaces.
- 19. If the power cord is damaged, it must be replaced by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
- 20. Do not use the Docking Station if it is damaged. The power supply is not to be repaired and not to be used any longer if it is damaged or defective.
- 21. Do not use with a damaged power cord or receptacle. Do not use the Appliance or Auto-Empty Station if it is not working properly, has been dropped, damaged, left outdoors, or come in contact with water. It must be repaired by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
- 22. The lithium battery type suitable for CH2403 is max. 8 cells, max. nominal voltage DC 14.4 V, and rated capacity 4,800 mAh. The battery must be removed and discarded according to local laws and regulations before disposal of the Appliance.
- 23. Turn OFF the power switch before cleaning or maintaining the Appliance.
- 24. The plug must be removed from the receptacle before

- cleaning or maintaining the Auto-Empty Station.
- 25. Remove the Appliance from the Auto-Empty Station, and turn OFF the power switch to the Appliance before removing the battery for disposal of the Appliance.
- 26. The battery must be removed and discarded according to local laws and regulations before disposal of the Appliance.
- 27. Please dispose of used batteries according to local laws and regulations.
- 28. Do not incinerate the Appliance even if it is severely damaged. The batteries can explode in a fire.
- 29. When not using the Auto-Empty Station for a long period of time, please unplug it.
- 30. The Appliance must be used in accordance with the directions in this Instruction Manual. Ecovacs Home Service Robotics cannot be held liable or responsible for any damages or injuries caused by improper use.
- 31. The robot contains batteries that are only replaceable by skilled persons. To replace the robot's battery, please contact Customer Service.
- 32. If the robot will not be used for a long time, power OFF the robot for storage and unplug the Auto-Empty Station.
- **33. WARNING:** For the purposes of recharging the battery, only use the detachable supply unit CH2403 provided with the Appliance.

#### **Device Update**

Typically, some devices are updated bi-monthly, but not always so specific.

Some devices, especially those that went on sale more than three years ago, will only be updated if a critical vulnerability is found and fixed.

To satisfy RF exposure requirements, a separation distance of 20 cm or more should be maintained between this device and persons during device operation.

To ensure compliance, operations at closer than this distance is not recommended. The antenna used for this transmitter must not be co-located in conjunction with any other antenna or transmitter.

Ensure the robot is always connected to a network, for smart features to function properly.

	Class II	
0	Short-circuit-proof safety isolating transformer	
S	Switch mode power supply	
For indoor use only		
===	Direct current	
~	Alternating current	
	Read all instructions before using (this appliance)	
	Time-lag miniature fuse-link	

#### **PACKAGE CONTENTS**







Auto-Empty Station



Side Brush



Instruction Manual



#### **Reservoir and Mopping Pad Module**







Mopping Pad Plate



Washable Mopping Pad

**Note:** Figures and illustrations are for reference only and may differ from actual product appearance. Product design and specifications are subject to changes without notice.

#### **PRODUCT DIAGRAM**

# Robot Top Cover Navigation Module Buttons Obstacle Avoidance Module Edge Sensor Bumper

#### **Buttons**

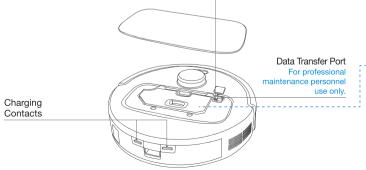
Short Press: Exit/Return to the Station

(I) Short Press: Start/Pause/Continue Long Press: Power on/off

Short Press: Start/End Spot Clean Long Press: Child Lock

Short Press: Set up the network

#### RESET Button



#### Network setup buttons

Set up the network: Press  $\widehat{\mathfrak{z}_{\mathfrak{z}}}$  +  $\widehat{\mathfrak{z}_{\mathfrak{z}}}$  to prepare the robot for network setup. Then, follow the voice prompts to connect to the App.

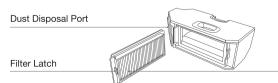


#### **RESET Button**

Restore to default settings: Press and hold the RESET button for 5 s, and you will hear a prompt sound. After that, the startup music will play, and the robot will be restored to default settings.

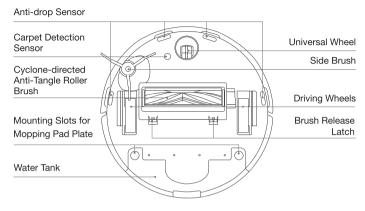


#### **Dust Bin**

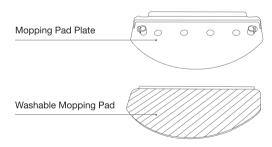


Filter

#### **Bottom View**

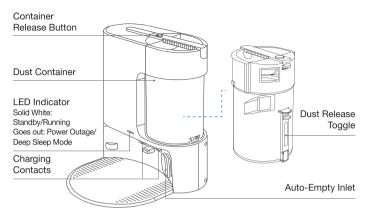


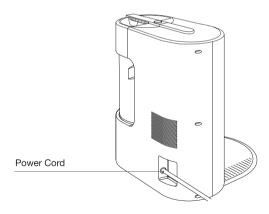
#### Mopping Pad Module



**Note:** Figures and illustrations are for reference only and may differ from actual product appearance. Product design and specifications are subject to changes without notice.

#### **Auto-Empty Station**

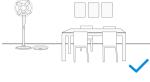




#### **SENSORS**

Name	Functional Description
Navigation Module	By utilizing the principle of triangulation, which involves emitting and receiving laser beams reflected by surrounding objects, precise distance measurement information between the DEEBOT and nearby objects can be calculated through algorithms. When the DEEBOT moves within a certain environment, the positions of surrounding objects are determined to create a spatial map of the DEEBOT's surroundings. The measurement range is 8 m.
Obstacle Avoidance Module	Using infrared scanning and advanced algorithms, the robot achieves precise, centimeter-level detection of common household obstacles, enabling it to intelligently predict and avoid them proactively.
Anti-drop Sensor	With infrared distance measurement, the infrared sensor can detect the distance between the bottom of DEEBOT and ground. DEEBOT will not move forward when there are stairs in front or the identified distance exceeds the preset threshold, realizing the Anti-drop. The trigger distance is approx. 60 mm.
Carpet Detection Sensor	The ultrasound probe can emit ultrasonic waves with a frequency of 300KHZ. The energy of the ultrasonic waves is absorbed by the carpet. If the reflected energy is below the threshold, the DEEBOT recognizes the presence of the carpet. According to ECOVACS lab tests, currently, over 50 types of carpets available on the market can be identified.
Edge Sensor	With infrared distance measurement, DEEBOT can detect the distance between itself and objects on its right side. When there is a wall or obstacle on the right side, DEEBOT will perform edge cleaning to avoid missing spots or collisions.
Anti-collision Sensor	When the transmitted signal is blocked by an obstacle, the signal receiver will not be able to receive the signal. With this principle, the robot will avoid obstacles when colliding with them.

#### **NOTES BEFORE CLEANING**



Tidy up the area to be cleaned by putting furniture, such as chairs, in their proper place.



During the first use, make sure each room door is open to help DEEBOT fully explore your house.



It may be necessary to place a physical barrier at the edge of a drop to stop the unit from falling over the edge.



Put away objects including cables, cloths and slippers, etc. on the floor to improve the cleaning efficiency.



Before using the product on a rug with tasseled edges, please fold the rug edges under.



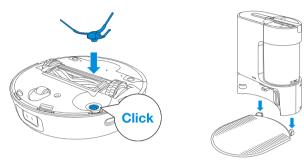
Please do not stand in narrow spaces, such as hallways, and make sure not to block sensors.

#### **QUICK START**

Please remove all protective materials before use.

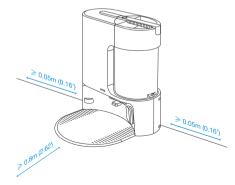
#### 1 Install

The sound of Click indicates proper installation.



#### 2 Place the Auto-Empty Station

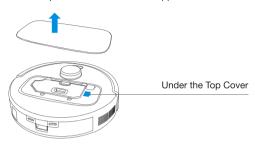
Keep the area around the Auto-Empty Station clear of objects, especially objects with reflective surfaces.



#### DOWNLOAD THE ECOVACS HOME APP

To enjoy all available features, it is recommended to control your DEEBOT via the ECOVACS HOME App.

1. Scan the QR Code under the Top Cover to download the App.



2. Search ECOVACS HOME to download the App.









#### **POWER ON DEEBOT**

Press and hold  $\bigcirc$  for 3 seconds to power on DEEBOT.



#### **CONNECT DEEBOT WITH APP**

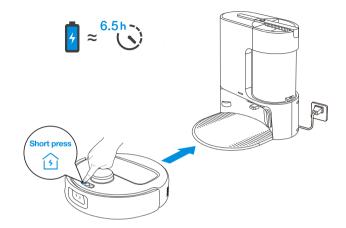
#### Wi-Fi Network Requirements:

- You are using a 2.4 GHz or 2.4/5 GHz mixed network.
- Your router supports 802.11b/g/n and IPv4 protocol.
- Do not use a VPN (Virtual Private Network) or Proxy Server.
- Do not use a hidden network.
- WPA and WPA2 using TKIP, PSK, AES/CCMP encryption.
- WEP EAP (Enterprise Authentication Protocol) is not supported.
- Use Wi-Fi channels 1-11 in North America and channels 1-13 outside North America (refer to local regulatory agency).
- If you are using a network extender/repeater, the network name (SSID) and password are the same as your primary network.
- Please enable the WPA2 on your router.

Please be aware that the realization of intelligent functions such as remote startup, voice interaction, 2D map display and control settings, and personalized cleaning (depending on different products) requires users to download and use the ECOVACS HOME App, which is constantly updated. You need to agree to our Privacy Policy and User Agreement before we can process some of your basic and necessary information and enable you to operate the product. If you do not agree with our Privacy Policy and User Agreement, some of the aforementioned intelligent functions cannot be realized through the ECOVACS HOME App, but you can still use the basic functions of this product for manual operation.

#### **CHARGE DEEBOT**

Short press (1) to recall DEEBOT back to the Auto-Empty Station to charge.



#### **OPERATE DEEBOT**

Remove the Mopping Pad Plate before mapping. When creating a map for the first time, please follow DEEBOT to help eliminate some minor issues.

For example, DEEBOT may get stuck under the furniture. Please refer to the following solutions:

- ① Raise your low sitting furniture if possible;
- 2 Cover the bottom of the furniture;
- 3 Set up Virtual Boundary via the App.

Before first vacuuming, please make sure DEEBOT is in the Charging Station and fully charged. Short press  $(\ \ )$  to start cleaning and mapping.



#### Note:

- Do not frequently remove washable mopping pads.
- Do not use a rag or any other object to scratch the Moping Pad Plate.
- When the ECOVACS HOME App prompts that the mops need to be replaced, please replace them in time. Explore more accessories at ECOVACS HOME App or at <a href="https://www.ecovacs.com">https://www.ecovacs.com</a>.

#### **REGULAR MAINTENANCE**

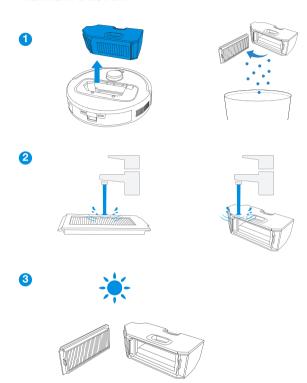
#### **Maintenance Frequency**

To ensure optimal performance, perform maintenance tasks and replace parts at the following frequencies:

Part	Maintenance Frequency	Replacement Frequency
Washable Mopping Pads	After each cleaning	Every 1-2 months
Side Brush	Every 2 weeks	Every 3-6 months
Roller Brush	Every week	Every 6-12 months
Filter	Every week	Every 3-6 months
Navigation Module Obstacle Avoidance Module Anti-drop Sensors Carpet Detection Sensor Edge Sensor Bumper Charging Contacts Universal Wheel	Every week	/
Dust Container	After each cleaning	Every 1-2 months
Dust Container Filter	Every 3-6 months	Every 3-6 months/After multiple washes

Note: Explore more accessories in the ECOVACS HOME App or at <a href="https://www.ecovacs.com">https://www.ecovacs.com</a>.

#### **Maintain Dust Bin**



#### Note: Completely dry the Filter before use.

It is recommended that you purchase filters and cleaning tools from the ECOVACS HOME App store or the official ECOVACS online store at <a href="https://www.ecovacs.com">https://www.ecovacs.com</a>.

#### Maintain Brush and Side Brush

Roller Brush





8



3



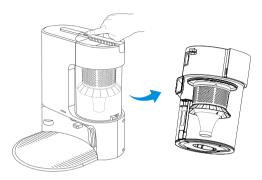
Side Brush



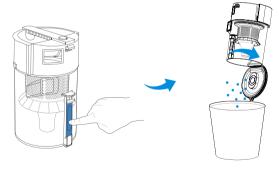


#### **Dust Container and Its Filter**

1 Press the Container Release Button, and remove the Dust Container.

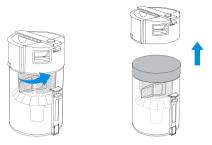


Press the Dust Release Toggle to open the bottom of the Dust Bin, and empty the trash.

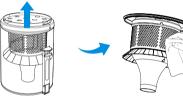


• It is recommended that you clean the Filter every 6 months. You can wash and air-dry it for reuse, or purchase a new one.

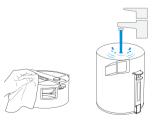
3 Twist off the top and remove the Filter.



4 Remove the multi-cone structure.

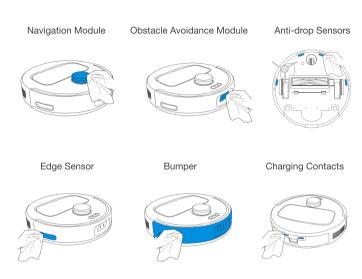


- It is not recommended to wash the multi-cone structure. If needed, you can use a wet cloth to wipe it and let it air-dry.
- **5** Rinse the Dust Container with water or wipe it with a wet cloth.



• Please make sure to air-dry the Dust Container before using it again.

#### **Maintain Other Components**



#### Universal Wheel



Driving Wheels



#### **Storage**

Press the Power Button for 3 s to power the robot off.

Make sure to fully charge and power OFF the robot before storing it. Recharge it every 1.5 months to prevent the battery from over-discharging.



Please note that the robot cannot charge when powered OFF.

- When the robot is not in use, it is recommended to keep it powered ON and charging, to prepare for the next cleaning cycle.
- If the battery becomes over-discharged or remains unused for an extended period, the robot may not charge properly. In this case, please contact us for assistance. Do not attempt to disassemble the battery on your own.

#### **TROUBLESHOOTING**

No.	Malfunction	Possible Cause	Solution
		Incorrect Wi-Fi username and password entered.	Make sure to enter correct Wi-Fi username and password.
		The robot is not within range of your home Wi-Fi signal.	Make sure that the robot is within range of your home Wi-Fi signal.
1	The robot is not able to connect to ECOVACS HOME	The robot is not in the configuration state.	When the robot is powered on, press the RESET Button and release it after hearing the voice prompt for starting network setup. The Wi-Fi indicator will flash, indicating that the robot is in the configuration state.
	Арр.	You are not using a 2.4GHz or 2.4/5 GHz mixed network.	The robot currently does not support 5 GHz networks. Please use the 2.4 GHz or 2.4/5 GHz options instead.
		Incorrect app installed.	Please download and install the ECOVACS HOME App.
2	The map is lost.	The map might be lost if you move the robot when cleaning.	Move the robot to the front of the Station to retrieve the map. Find the restored map in <b>Map Management</b> and tap "Use This Map" to retrieve it. If this issue persists, please restart mapping.
		The robot does not start cleaning from the Station.	The robot must start cleaning from the Station.
3	Unable to create the map in the App.	Moving the robot during cleaning might cause the map to be lost.	During cleaning, do not move the robot.
		Auto cleaning is not finished.	Make sure the robot automatically return to the Station after cleaning.
		The Station is incorrectly placed.	Please place the Station correctly according to the instructions in the [CHARGE DEEBOT] section.
4	No signal found. Unable to return to	The Station is out of power or manually moved.	Check whether the Station is connected to the power supply. Do not manually move the Station.
	the Station.	The robot does not start cleaning from the Station.	It is recommended that the robot start cleaning from the Station.
		The charging route is blocked. For example, the door of the room with the Station is closed.	Keep the charging route clear.
5	The robot returns to the Station before it has finished cleaning.	The room is so large that the robot needs to return to recharge.	Please enable Auto Resume. For more details, please follow the App instructions.
O		The robot is unable to reach certain areas blocked by furniture or barriers.	Tidy up the area to be cleaned by putting furniture and small objects in their proper place.

No.	Malfunction	Possible Cause	Solution
	The robot is unable to charge.	The Station is not connected to the power supply.	Make sure the Station is connected to the power supply and its indicator light is on.
6		The robot's Charging Contacts are not fully in contact with the Station's.	Make sure that the robot's Charging Contacts have full contact with the Station's, and the button flashes. Check whether the robot's and Station's Charging Contacts are dirty. Please clean these parts according to the instructions in the [REGULAR MAINTENANCE] section.
		The battery temperature is too high or too low.	Please charge and use the robot within the temperature range of 0-40°C.
		The battery over-discharges due to prolonged periods of non-use.	It is recommended that you use this product regularly. If charging issues occur due to prolonged non-use, please contact customer service for assistance.
7	The robot is very loud	The Brush/Side Brush is entangled, or the Dust Bin/Filter is blocked.	It is recommended to clean the Brush, Side Brush, Dust Bin, Filter, etc. regularly.
	during cleaning.	The robot is in Strong Mode.	Switch to Standard Mode.
0	The robot gets stuck while working and stops.	The robot is tangled with objects on the floor (electrical wires, curtains, carpet fringing, etc.)	The robot will try various ways to free itself. If it is unsuccessful, manually remove the obstacles and restart.
8		The robot might be stuck under furniture with an entrance of similar height.	Please raise the furniture, set a physical barrier, or set a Virtual Boundary via the ECOVACS HOME App.
	During cleaning, the robot may encounter issues like a	Objects such as wires and slippers placed on the ground may obstruct the robot.	Before cleaning, please tidy up scattered wires, slippers, and other objects on the ground as much as possible. If there is any area missed during cleaning, the robot will correct it automatically. Please refrain from interfering (such as moving the robot or blocking its route).
	disorderly route, biased movement, repeated passes over the same spots, and	The Driving Wheels may slip on the ground when the robot climbs steps, thresholds, and door bars, which can affect its ability to navigate the entire home environment.	It is recommended to close the door of the affected area and cleaning it separately. After cleaning, the robot will return to its starting location. Please feel confident in using this method.
9	missing small areas. (If a large area is temporarily missed, rest assured that the robot will autonomously return to ensure thorough cleaning.)	On freshly waxed or polished floors, as well as smooth tiles, there may be less friction between the Driving Wheels and the floor.	Please wait for the wax to dry before cleaning.
		Due to different home environments, some areas cannot be cleaned.	Tidy up the home environment to ensure that the robot can enter for cleaning.
		The Navigation Module may be dirty or blocked by foreign objects.	Wipe it with a clean, soft cloth or clear any foreign objects.

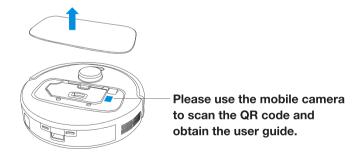
No.	Malfunction	Possible Cause	Solution	
10	After returning to the Station, the robot does not empty its Dust Bin.	Manually moving the robot back to the Station might not trigger the Auto-Empty function.	It is recommended to let the robot return to the Station on its own. Please do not manually move it.	
		In Do Not Disturb mode, the robot will not empty the dust after returning back to the Station.	Turn off Do Not Disturb in the ECOVACS HOME App or manually start dust-emptying.	
		If the above possible causes have been ruled out, components of the Station may be abnormal.	Please contact customer service for assistance.	
11	Auto-Empty unsuccessful.	The outlet of the Dust Bin is blocked by foreign objects.	Remove the Dust Bin and clear the foreign objects on the outlet.	
12	Dust leakage occurs during working.	The outlet of the Dust Bin is blocked by foreign objects.	Remove the Dust Bin and clear the foreign objects on the outlet.	
13	The Reservoir/Dust Bin drops off.	It is not properly installed.	Make sure it clicks into place.	
14	Driving Wheels are stuck.	Driving Wheels are tangled or obstructed by foreign objects.	Rotate and press the Driving Wheels to check for any wrapping or obstruction by foreign objects. If any foreign objects are found, please clean them promptly. If this issue persists, please contact customer service for assistance.	
	The robot fails to perform Auto Resume.	The robot is in Do Not Disturb mode.	The robot cannot perform Auto Resume in Do Not Disturb mode.	
15		The robot does not automatically return to the Station.	Auto Resume will not take effect if you manually move the robot back to the Station.	
16	The cleaning task is not conducted at the scheduled time.	The schedule has been canceled.	Reschedule the cleaning task.	
		The robot's battery is low.	Charge it.	
		The robot is in Do Not Disturb mode.	The robot cannot perform scheduled cleaning in Do Not Disturb mode.	

#### **TECHNICAL SPECIFICATIONS**

Model	YDLX11-3			
Rated Input	20 V <del></del> 1 A	Charging Time	6.5 h	
Auto-Empty Station	CH2403			
Rated Input	100 V ~ 50-60 Hz			
Rated Input Current (Charging)	0.5 A	Rated Output	20 V <del></del> 1 A	
Power (Emptying)	1000 W			

Output power of the Wi-Fi module is less than 100 mW.

**Note:** Technical and design specifications may be changed for continuous product improvement. Explore more accessories at <a href="https://www.ecovacs.com">https://www.ecovacs.com</a>.



### Ecovacs Home Service Robotics Co., Ltd. No.518 Songwei Road, Wusongjiang Industry Park, Guoxiang Street,

Wuzhong District, Suzhou, Jiangsu, China.